

安保破棄ニュース

No. 539
2022. 3. 11

安保破棄・諸要求貫徹大阪実行委員会

〒543-0014 大阪市天王寺区玉造元町一七一三
TEL 〇六一六七六三一三八三三
FAX 〇六一六七六三一三八三六
●Eメール ampo-osk@abeam.ocn.ne.jp
●ホームページ <http://www.ampo-osk.jp>

侵略にならないために

ロシアによるウクライナ侵略に抗議し、
即時撤退を求める

ロシアは2月21日にウクライナ東部の一部地域を一方的に「独立国家」と承認して「友好協力・相互援助協定」を締結し、「集団的自衛権」の名のもとに、その「共和国」からの要請や、ウクライナ国内のロシア人を守るためなどとして24日、ウクライナへの全面的な軍事攻撃を開始しました。

さらに、武力によってウクライナの現政権を倒し、親ロシア政権を樹立しようとしていると言われています。

これは、加盟国の主権、独立、領土保全の尊重、軍事力による威嚇を禁じた国連憲章に反し、1991年にロシア自身も参加し、ソビエト連邦共和国の消滅を決議した会議において採択した、かつてのソ連圏諸国の国際法上の権利、領土の不可侵、民族自決の三原則を掲げた「アルマアタ宣言」をも蹂躪して、独立国ウクライナの主権、自決権を侵害する行為です。

私たち安保破棄大阪実行委員会は、このロシアによる、かつてのソ連圏の諸国を未だに自らの「勢力圏」とする大国主義・覇権主義に基づく、独立国ウクライナへの侵略行為、そして全世界の平和秩序を脅かす行為に断固として抗議し、直ちに軍事攻撃を中止し、撤退することを求めます。

さらに、プーチン大統領がロシアが核保有大国であることを誇示して「攻撃されれば核兵器で応える」などと発言し、核抑止力部隊を特別警戒態勢に置くように命じたことはウクライナへの「威嚇」であり、ついに国際的ルールとして発効した核兵器禁止条約によって違法行為となり、核兵器の廃絶に向けて確実に歩みだしている全世界への挑戦であり、断じて許されません。

同時に今の事態は、核兵器というものが、人間が持つてはならぬ

い絶対悪だということと、敵基地攻撃能力とは如何なるものかということを私たちに示しています。

いま日本には、憲法9条を持つ、ただ一つの戦争被爆国として、国際平和を実現するために積極的に努力することが強く求められています。

ところが、この機に乗じて、「9条で国は守れるのか」「国連は無力」などと「力の論理」を振りかざし、非核三原則を見直して核を共有しようなどと安倍元首相や松井日本維新の会代表らが平気で発言しています。

また、「台湾有事は日本の有事、日米同盟の有事」などと言って「専守防衛」を投げ捨てて先制攻撃し、相手国の領域まで行って空爆し、相手国をせん滅する打撃力となる敵基地攻撃能力の保有を打ち出し、そのためにじゃまとなる憲法9条を変えてしまおうとする岸田自公政権・維新などが日本の政治を歪めています。

彼ら歴史の事実には学ぼうとせず、国際紛争の平和的解決を定めた戦後の国際秩序を否定する者たちによって、私たちの国が再び他国を侵略する国とされることを断じて許すことはできません。

二度と再び戦争はしないと世界に誓った日本国憲法の下、個人の尊厳が何よりも守られる社会を築くために力を合わせましょう。



今年、(旧)日米安保条約発効70年となる年です。

夏には参議院選挙があり、秋には沖縄県知事選挙が行われます。

この重要な一年の活動をしっかりと作っていくために、安保破棄大阪実行委員会2022年総会を、次の通り開催いたします。

記

○日時…2022年4月23日(土)

12時から13時

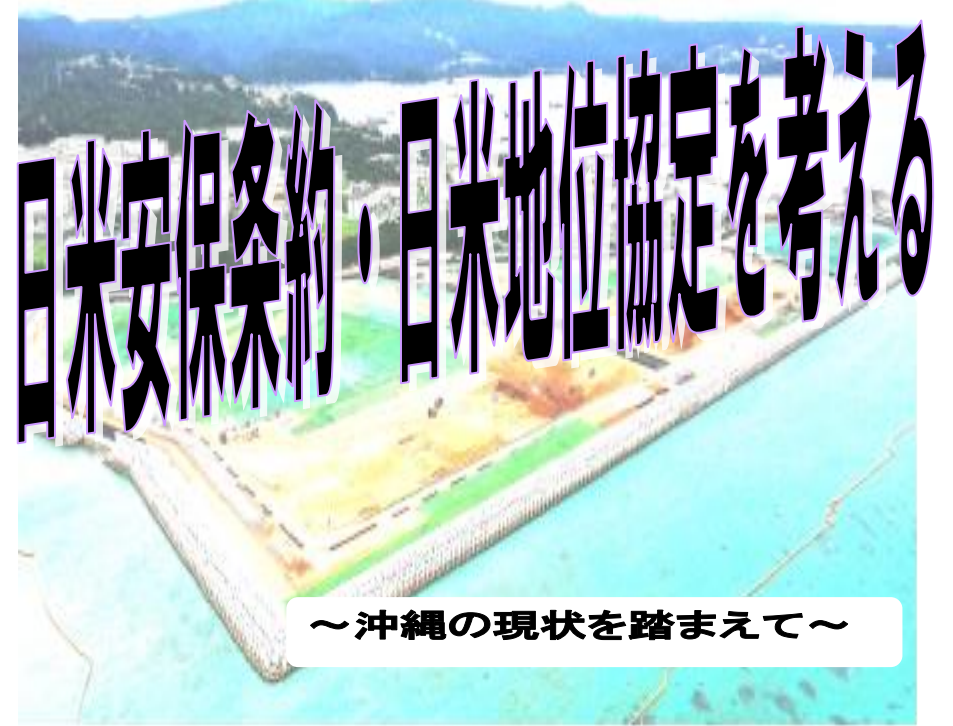
○場所…エル大阪504号室

以上

2022年安保破棄大阪実行委員会 総会のお知らせ

※総会終了後、会場にて、近畿安保連続オンライン学習会第6段の視聴をします。合わせてご参加ください。

近畿安保連続学習会第6弾(オンライン学習会)



自治体から同様の「意見書」が政府に提出されています。しかし、いまだに日本政府は、抜本的改定に動こうとしません。

「日米安保条約が日本の安全と平和のために役立っている」と考えている人が全国的には8割近くいますが、日常的に米軍基地由来の害悪にさらされている沖縄においては、逆転します。

この間、新型コロナウイルスの感染が、在日米軍によって拡大されている状況が明らかになっていきます。ところが、ここでも日米地位協定の存在が壁となり、真相究明、感染拡大阻止の対策が取られない実態があります。

日米地位協定を抜本的に改定する必要があるということに関しては、立憲野党の政策合意になるなど、国民的にも認識が広がりつつあります。

日本には、平和憲法があるのに、戦争法が制定され、防衛力という名の世界的にもトップクラスの軍事力を持ち、安全保障の名のもとに様々な憲法違反の法律が作られているのも、日米安保条約を憲法より上にとらえている政権が存在し続けているからです。

日本を「戦争する国」にしないためにも、その害悪に最もさらされている沖縄の現状を踏まえ、日米安保条約と日米地位協定について考える為に、是非、今学習会にご参加ください。

記

○日時：2022年4月23日(土) 14時～16時

○講師：前泊博盛さん(沖縄国際大学教授)

○参加費：無料

○学習会の方式：ZOOMを使用したオンライン学習会です。

※参加希望の方は、メール・ファックス・電話などで、安保破棄大阪実行委員会へご連絡ください。予約受付後、ZOOM IDとパスワードを、メールでご連絡いたします。

※エル大阪504号室を、大阪会場として用意しています。スクリーンに画面を映して視聴します。大阪会場への参加希望の方はその旨、ご連絡ください。

以上

諸団体の取り組み、当面の予定など

3月

- 16日(水) 大阪安保常任幹事会 10:00～
- 23日(水) 大阪安保23定例宣伝行動 12:00～ 淀屋橋
- 27日(日) 大阪革新懇シンポジウム「府民の願いと大阪の未来」
14:00～ 大阪私学会館4階講堂 オンライン併用 要予約

4月

- 13日(水) 近畿安保合同会議 14:00～ オンライン
- 20日(水) 大阪安保常任幹事会 10:00～
- 22日(金) 大阪安保23定例宣伝行動 12:00～ 淀屋橋
- 23日(土) 安保破棄大阪実行委員会2022年総会
13:00～14:00 エル大阪504号室
近畿安保合同連続学習会第6弾
14:00～ オンライン
講師：前泊博盛さん(沖縄国際大学教授)

5月

- 1日(日) 第93回大阪メーデー 11:00～ 扇町公園
- 3日(火・祝) 輝け憲法! おおさか総がかり集会
14:00～ 扇町公園
- 18日(水) 大阪安保常任幹事会 10:00～
- 23日(月) 大阪安保23定例宣伝行動 12:00～ 淀屋橋

今年は、(旧)日米安保条約発効70年、沖縄返還50年の年です。沖縄の施政権が日本へ返還されて50年がたつというのに、いまだに沖縄には過大な米軍基地が存在し、そのため県民の安全が脅かされ続けています。

また、日米地位協定によって、「米軍天国」と言われる状況が日本全国にも、作られています。

2018年7月には全国知事会において、日米地位協定の見直しを求める「提言」が全会一致で採択され、いまでは、全国230の